

学校教育目標



夢 に向かっていく生徒
命 を大切に作る生徒
絆 を互いに深め合う生徒

須和田が丘

令和6年度
学校だより No. 1
令和6年4月12日

市川市立第二中学校
校長 杉山 哲

ホームページ <https://ichikawa-school.ed.jp/dai2-chu/>

令和6年度 新体制で“チーム二中”スタート

3月31日付で、2名の職員が退職（2名とも別の形で本年度も本校に勤務）され、13名の職員が異動いたしました。これまで二中を支えてくださった先生方、ありがとうございました。

そして、このたび、新たに14名の職員が着任し、令和6年度がスタートしました。着任式・始業式では、生徒たちが着任した職員を温かく、立派な態度で迎えてくれました。今年度も“チーム二中”として、これまで受け継がれてきた第二中学校の伝統と様々な取組を大切にしつつ、新しい息吹によって、教育活動の一層の充実と発展に努めてまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

今年度の転入職員 ※（ ）は前所属

ホームページ版では、個人名等の個人情報に記載しておりません。

令和6年度入学式 222名の新入生が入学

4月10日（水）、前日の荒天から一転、満開の桜と穏やかで爽やかな春の陽ざしに恵まれ、入学式を無事挙行できました。今年度の新入生は222名です。

真新しい制服に身を包んで登校し、掲示板に自分のクラスを確認する新入生の姿からは、緊張感が伝わってきましたが、入学式本番を迎えると、胸を張り、堂々と入場することができました。また、式の間の態度、話を聴く表情、呼名に対する返事もとてもしっかりしていて、これから始まる中学校生活に対する決意が伝わってきました。代表生徒による「新入生誓いの言葉」も素晴らしい内容で、読み上げる姿も大変立派でした。



式辞の中で新入生には、『希望』を持って日々自分を磨いてほしい』『人はみんな一人一人が、ありのまま、そのままに価値ある存在だ』ということ、いつも忘れずにいてほしいという願いをしました。具体的には、何かひとつ自分が一生懸命に取り組むことができることを見つけしてほしいということと、自分のことも周囲の人たちのことも「かけがえのない存在」として大切にし、たくさんの人と素晴らしい繋がりを築いてほしいということを伝えました。

いよいよ新入生が入学し、全校生徒688名がそろいました。目指す生徒像である「夢に向かっていく生徒」「命を大切に作る生徒」「絆を互いに深め合う生徒」を達成していくためにも、二中職員一同全力で応援します。ご家庭でもサポートをよろしくお願いいたします。

学校だより “須和田が丘”

弥生時代中期の遺跡として全国的にも有名な「須和田」ですが、「須和」はもともと「湿地」という意味があり、その湿地帯に田をつくったことが「須和田」の由来だと言われています。その丘の上に位置する第二中学校の学校だより「須和田が丘」を通して、今年度も学校の情報を発信してまいります。発行につきましては、必要に応じて適宜としてまいりたいと考えております。よろしくお願いいたします。

体育祭の平日開催について

生徒が頑張っている姿を多くの保護者、地域の方にも見ていただきたいと、土曜日開催を基本としてきた体育祭ですが、部活動の大会や英語検定等と日程が重なり、参加できない生徒が毎年出てしまうため、保護者や地域の皆さんにもご賛同いただき、平日に開催する方向で検討している旨を、昨年度末よりお知らせしてきました。このことにつきまして、年度初めの職員会議にて、今年度の体育祭は6月6日（木）（予備日：7日（金）、10日（月））に開催することを正式に決定いたしましたのでお知らせいたします。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

学校生活の様子を、二中ブログ（HP）に掲載しています。ぜひチェックしてみてください！

